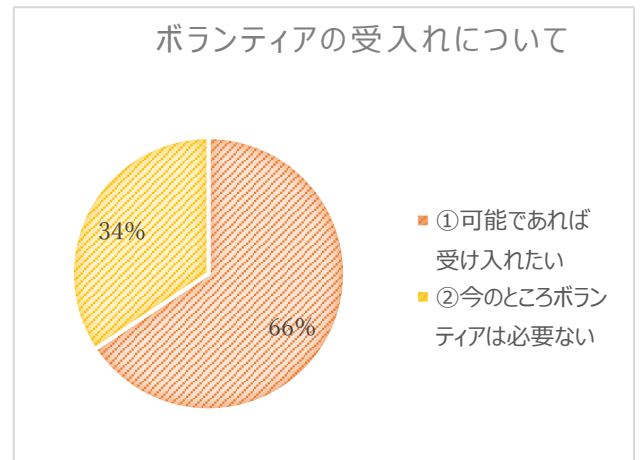


ボランティアの受け入れに関するアンケート 集計結果

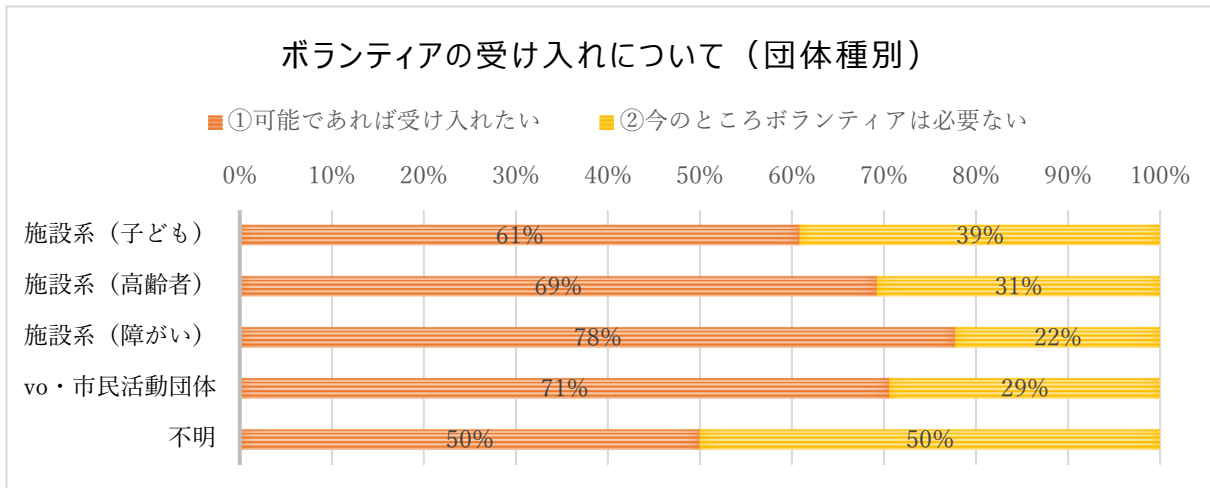
Q1 ボランティアの受け入れについて

		①可能であれば 受け入れたい	②今のところボラン ティアは必要ない
合計		45	23
団 体 種 別 内 訳	施設系(子ども)	14	9
	施設系(高齢者)	9	4
	施設系(障がい)	7	2
	vo・市民活動団体	12	5
	不明	3	3

ボランティアの受け入れについて



ボランティアの受け入れについて（団体種別）

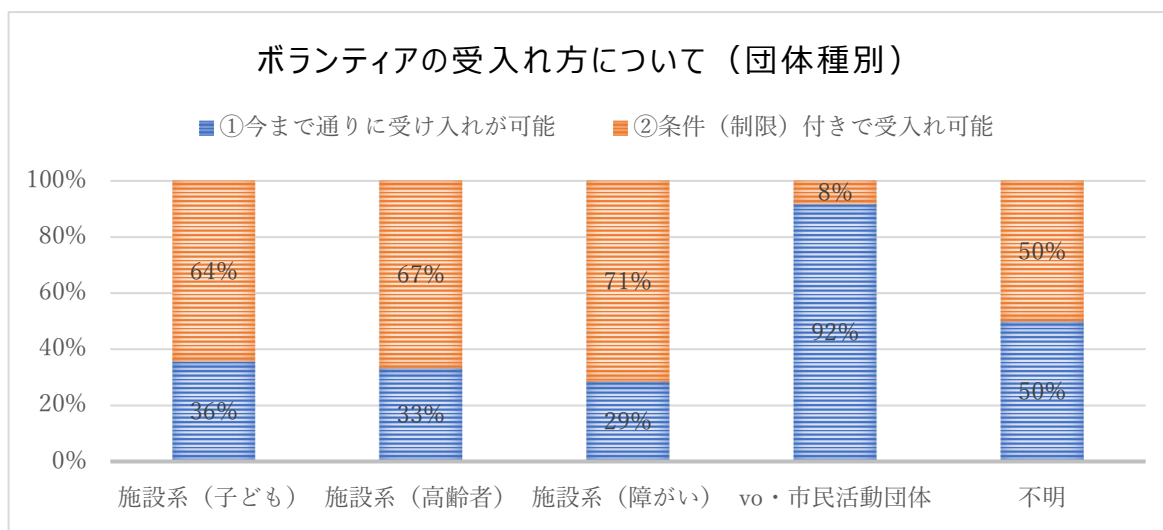
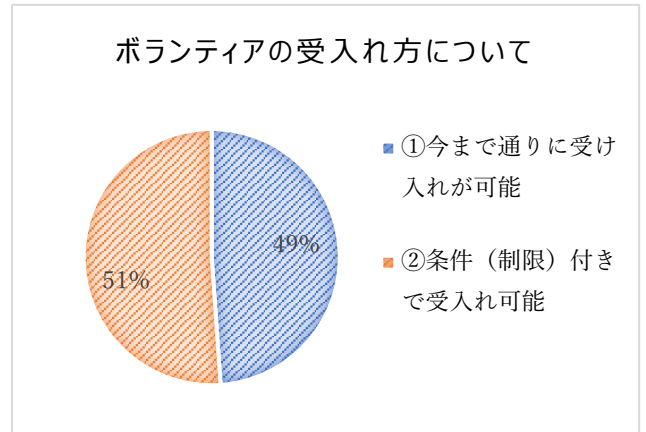


ボランティアを受け入れたいと考えている団体は 2/3 を占めている。「今のところ必要ない」と答えている団体でも新型コロナウイルスの状況が落ち着いたら受け入れを再開したいと考えているところもあった。

ボランティアを受け入れたい団体の内訳をみると、障がい者施設と高齢者施設は割合が高い。VO・市民活動団体もボランティアを受け入れたい団体の割合が高く、コロナ禍で工夫しながら活動を継続しておりマンパワーに期待している様子がうかがえる。

Q2 ボランティアの受入れ方について

		①今まで通りに受け入れが可能	②条件(制限)付きで受け入れ可能
合計		22	23
団体種別内訳	施設系(子ども)	5	9
	施設系(高齢者)	3	6
	施設系(障がい)	2	5
	VO・市民活動団体	11	1
	不明	1	1



ボランティアを受け入れたい団体も、今まで通り受け入れるか、条件を付けて受け入れるかという点では意見が半分に分かれています。

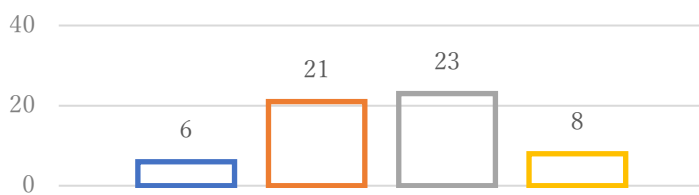
VO・市民活動団体は今まで通り受け入れるところが9割と多いが、ボランティアを受け入れる側の施設系団体は6~7割が条件を付けての受け入れとしている。

Q3 どのような状況であればボランティアの受け入れができるようになると思いますか

		①人と直接かかわらない作業でのボランティア	②一度に受入れる人数を制限する	③ワクチン接種済みが必須	④その他
合計		6	21	23	8
団体種別内訳	施設系(子ども)	3	8	7	2
	施設系(高齢者)	2	7	7	3
	施設系(障がい)	1	5	6	1
	vo・市民活動団体	0	1	1	1
	不明	0	0	2	1

ボランティア受入可能な状況について

- ①人と直接かかわらない作業でのボランティア
- ②一度に受入れる人数を制限する
- ③ワクチン接種済みが必須
- ④その他

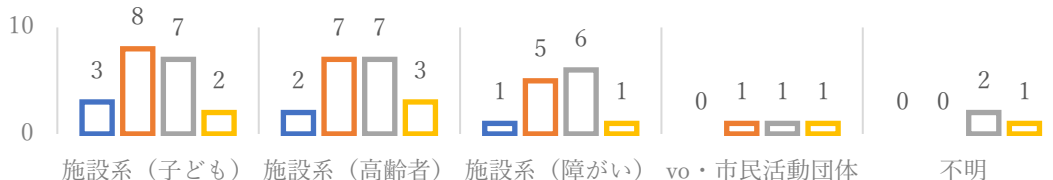


<その他の回答>

- ・活動前 1 週間の体調と抗原検査
- ・預かり保育など一時的なもの
- ・バスの添乗
- ・新型コロナウイルスの感染状況
- ・本部の許可
- ・長期の活動ができる方

ボランティア受け入れ可能な状況について (団体種別)

- ①人と直接かかわらない作業でのボランティア
- ②一度に受入れる人数を制限する
- ③ワクチン接種済みが必須
- ④その他



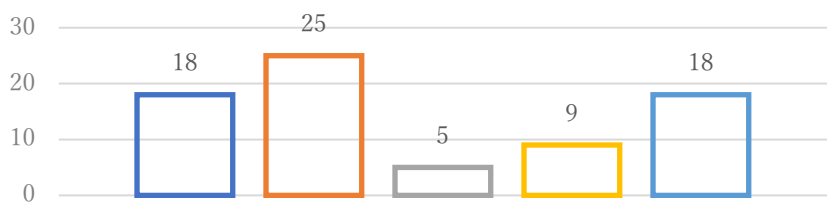
ボランティアを受け入れるにあたり、新型コロナウイルスの影響を考慮して「人数を制限する」「ワクチン接種が必須」と答えた割合は 7 割を超えている。ボランティアの受け入れ側となる施設系団体は子ども関係、高齢者関係、障がい者関係のいずれも同じ傾向が見られた。

Q4 ボランティアに担ってもらいたい(これなら担ってもらえそう)と思うものを挙げてください

		①利用者への対応(お茶出し、傾聴等)	②職員の補助(タオルたたみ、作業準備、イベント準備等)	③オンラインでの催し(演奏、落語等)	④制作物の贈呈(季節の折り紙、絵手紙等)	⑤その他
合計		18	25	5	9	18
団体種別内訳	施設系(子ども)	5	12	1	2	5
	施設系(高齢者)	4	3	1	5	4
	施設系(障がい)	4	4	2	0	2
	vo・市民活動団体	4	6	0	0	5
	不明	1	0	0	2	2

ボランティアに担ってもらいたい(もらえそう)なもの

- ①利用者への対応(お茶出し、傾聴等)
- ②職員の補助(タオルたたみ、作業準備、イベント準備等)
- ③オンラインでの催し(演奏、落語等)
- ④制作物の贈呈(季節の折り紙、絵手紙等)
- ⑤その他

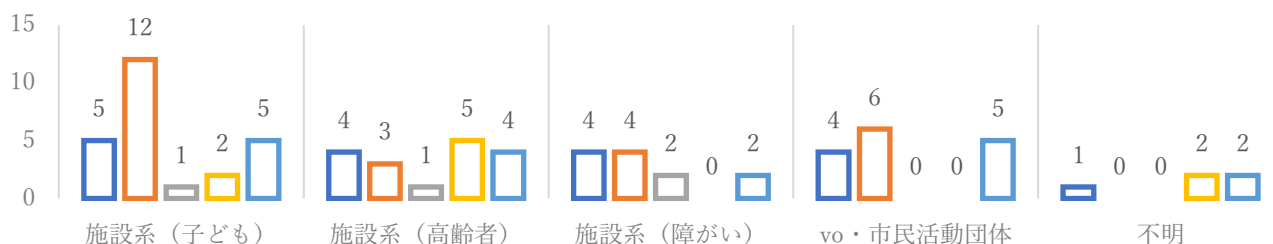


<その他の回答>

- ・保育の補助 ・環境整備 ・将棋の相手 ・体験
- ・送迎中の安全管理 ・見守り指導 ・スポーツ指導
- ・軽作業や食品生産補助 ・清掃活動と草むしり
- ・利用者と一緒に運動をする ・散歩付添、買い物
- ・外回りの清掃、テーブル・イス掃除
- ・車での配送作業 ・庭、花壇の草取り、手入れなど
- ・そうじ、食事・おやつ後の片づけ等
- ・日本語指導、幼児見守り、スタッフ
- ・水辺の楽校の草刈り、清掃や小学生の多摩川学習講師
- ・ボードゲームの相手、利用者の活動の相手
(ボール投げ、年度遊び、読み聞かせ等)

ボランティアに担ってもらいたい(もらえそうな)もの(団体種別)

- ①利用者への対応(お茶出し、傾聴等)
- ②職員の補助(タオルたたみ、作業準備、イベント準備等)
- ③オンラインでの催し(演奏、落語等)
- ④制作物の贈呈(季節の折り紙、絵手紙等)
- ⑤その他



ボランティアに担ってもらいたいものは、「職員の補助」「利用者への対応」の順に多く、子ども関係の施設系団体では顕著に表れている。その他の回答も多いが、内容を確認すると職員の補助や利用者への対応に分類されるものがほとんどであった。

制作物の贈呈は高齢者関係の施設系団体では最も多く、また、オンラインでの催し等と合わせて、コロナ禍でもボランティア活動として実施できることが改めて確認できた。